

東京国立近代美術館工芸館（国立工芸館）の警備業務 質疑回答別添資料

質問		回答
1	警備員の配置ポストは下記と解釈してもよろしいですか。 ①通用口受付 ②解錠・施錠錠 ③予防巡回の3ポスト配置	配置ポストは、 開館日は8:00～8:30まで1名、8:30～18:00まで2名、18:00～18:30まで1名、 閉館日は8:00～18:30まで1名の配置を想定しています。
2	解錠と巡回の勤務時間が8；00～9；30の1時間30分間と記載されてます。 施錠巡回が17；30～18；00の30分間と記載されてます。 通常は閉館作業に時間がかかりますので施錠巡回の時刻のご確認をお願い致します。	通常の開錠（施錠）及び巡回は30分で可能と考えています。解錠と巡回が1時間30分としているのは、夜間発生した異常等の発見を含めて朝の開館前の巡回を重視しているためです。
3	開館準備日と特別内覧日も開館日と同様の勤務時間と解釈してもよろしいのでしょうか。	開館準備日と特別内覧日も開館日と同様の勤務時間と解釈してください。
4	全館閉館日は、警備員の配置はしなくて、休日扱いとなるのでしょうか。	休日扱いとなります。